

2025年12月期 中間決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月15日

上場会社名 株式会社ライフクリエイト 上場取引所 東・福
 コード番号 216A URL <https://lifecreate-kc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有富 修
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 岩佐 栄俊 TEL 093(383)8460
 中間発行情報提出予定日 2025年9月30日 配当支払開始予定日 -
 中間決算補足説明資料作成の有無: 無
 中間決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期中間期の連結業績 (2025年1月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	1,173	16.0	75	141.5	71	146.6	46	75.1
2024年12月期中間期	1,011	-	31	-	28	-	26	-

(注) 中間包括利益 2025年12月期中間期 46百万円 (75.1%) 2024年12月期中間期 26百万円 (-%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	116.64	-
2024年12月期中間期	66.61	-

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
 2. 2024年12月期中間期より中間連結財務諸表を作成しているため、2024年12月期中間期の対前年同中間期増減率については記載しておりません。
 3. 当社は2024年3月27日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行いました。2024年12月期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期中間期	1,692	235	13.9	588.01
2024年12月期	1,602	188	11.8	471.38

(参考) 自己資本 2025年12月期中間期 235百万円 2024年12月期 188百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	0.00	0.00	0.00
2025年12月期	0.00	-	-
2025年12月期(予想)	-	-	-

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無
 2. 2025年12月期の配当金額は未定です。

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,168	7.0	44	240.7	32	4.3	22	51.3	55.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

注記事項

(1) 当中間連結会計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

以外の会計方針の変更：無

会計上の見積りの変更：無

修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期中間期	400,000 株	2024年12月期	400,000 株
期末自己株式数	2025年12月期中間期	- 株	2024年12月期	- 株
期中平均株式数（中間期）	2025年12月期中間期	400,000 株	2024年12月期中間期	400,000 株

(注) 当社は2024年3月27日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行いました。2024年12月期期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数（中間期）を算定しております。

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1 . 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況.....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2 . 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象の注記)	12

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を受け、景気は緩やかな回復傾向となりました。資源価格の高騰や地政学リスク、米国の通商政策への懸念など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。リユース業界におきましては、SDGsへの意識の高まりや環境負荷低減のニーズの高まりを背景に社会が持続可能な消費行動へ変化していることや、物価高に伴う中古品・リユース品への需要増加などを背景に市場全体が拡大してきておりますが、人件費の上昇及び人材不足などで厳しい環境が続いております。

このような外部環境に対応するために、当社はさまざまな取組みを進めて参りました。商品政策におきましては、地域における知名度向上に努め、全体の商品調達力を高める取組みを実施しています。特に買取の見直しに注力し、商品ラインナップの充実による収益性アップを目指します。店舗政策においては、お客様が再来店したくなる売場づくりを目指し、安心感を大切にしながら見やすい・探しやすい・手に取りやすい売場を推進しております。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は1,173,655千円（前年同期比16.0%増）、営業利益は75,730千円（前年同期比141.5%増）、経常利益は71,328千円（前年同期比146.6%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は46,654千円（前年同期比75.1%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

<リユース事業>

リユース事業におきましては、福岡県北九州市を中心に、福岡県・沖縄県・山口県・広島県・熊本県・佐賀県に電動工具・家電等の買取販売のリユース店「ハンズクラフト」、ブランド・貴金属買取販売のリユース店「エコプラス」を出店しています。宅配買取、出張買取やLINE査定など、店舗に来店いただかなくても不用品の査定が気軽にできるスキームを構築させ、買取部門の強化をしています。2025年6月には沖縄県においての3店舗目である沖縄豊見城店をオープンいたしました。

これらの結果、リユース事業の売上高は1,135,145千円（前年同期比15.3%増）、セグメント利益は194,324千円（前年同期比24.5%増）となりました。

<ライフサポート事業>

ライフサポート事業におきましては、グループ会社である株式会社ハンズライフサポートで、中核事業である遺品整理・生前整理のほかに、不用品の回収、引越やハウスクリーニング・メンテナンス、害虫駆除など多様なサービスを行う事業として展開しております。遺品整理士の資格を有する従業員が在籍しており、遺品整理・生前整理においては専任してサービスを提供し、専門性を高めつつ、効率化を図っています。国内において不用品に取り扱われる什器や家具、食器、ぬいぐるみなどをフィリピンなどに輸出することで、収益性のみならず、環境に配慮したビジネスを展開します。

また、小規模のリフォーム工事を受注できるようになり、さらにお客様の困ったに寄り添ったサービスを展開することができております。

これらの結果、ライフサポート事業の売上高は32,734千円（前年同期比56.1%増）、セグメント利益は7,821千円（前年同期比504.8%増）となりました。

<不動産事業>

不動産事業といたしましては、福岡県北九州市を中心に採算性を考慮した家賃収入を獲得してきました。さらなる不動産事業の成長を見込み、2023年12月に全国宅地建物取引協会連合会に加入し、テナント収入および居住用物件の獲得を目指しています。最後に、不動産事業につきましては、ライフサポート事業と連携し、ワンストップによる相続サービスを提供することで顧客満足度の向上を図ります。不動産事業においては、グループ会社全体として営業活動を行い、収益性の確保に努めます。

今期は居住用不動産において退去等があり売上高が減少しましたが、建物の修繕費が減少したことにより利益を確保することができております。

また、今後は不動産の売買・仲介にも着手し事業の拡大を目指してまいります。

これらの結果、不動産事業の売上高は5,776千円（前年同期比12.4%減）、セグメント利益は3,972千円（前年同期比42.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて59,299千円増加し、1,338,153千円となりました。

これは主として、商品が62,340千円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて31,683千円増加し、348,935千円となりました。

これは主として、建物及び構築物が10,203千円、工具、器具及び備品が7,285千円増加したことによります。

繰延資産は、前連結会計年度末に比べて1,078千円減少し、5,668千円となりました。

これは社債発行費償却を1,078千円計上したことによります。

以上の結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて89,904千円増加し、1,692,756千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて13,957千円増加し、476,976千円となりました。

これは主として、未払法人税等が25,114千円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて29,292千円増加し、980,574千円となりました。

これは主として、長期借入金43,044千円増加したことによります。

以上の結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて43,249千円増加し、1,457,550千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて46,654千円増加し、235,205千円となりました。

これは親会社株主に帰属する中間純利益46,654千円を計上したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて15,008千円減少し、619,948千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は16,327千円(前中間連結会計期間は79,146千円の獲得)となりました。これは主に、棚卸資産の増加額62,340千円に加え売上債権の増加額9,750千円により資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は33,093千円(前中間連結会計期間は12,906千円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出15,060千円等により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は34,413千円(前中間連結会計期間は138,689千円の獲得)となりました。これは主に、長期借入れによる収入150,000千円により資金が増加したことによるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期における連結の業績予想につきましては、2025年2月14日に公表しました業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	634,956	619,948
売掛金	77,388	87,138
商品	535,889	598,229
前払費用	14,873	15,741
その他	16,604	17,952
貸倒引当金	858	858
流動資産合計	1,278,854	1,338,153
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	233,747	243,951
車両運搬具	18,107	18,416
工具、器具及び備品	29,069	36,355
土地	84,453	84,453
建設仮勘定	-	2,534
減価償却累計額	112,681	122,322
有形固定資産合計	252,697	263,388
無形固定資産		
ソフトウェア	2,452	4,247
無形固定資産合計	2,452	4,247
投資その他の資産		
保険積立金	1,231	8,622
敷金	38,493	42,426
長期前払費用	6,809	5,550
繰延税金資産	8,852	14,726
その他	6,714	9,974
投資その他の資産合計	62,100	81,299
固定資産合計	317,251	348,935
繰延資産		
社債発行費	6,746	5,668
繰延資産合計	6,746	5,668
資産合計	1,602,852	1,692,756

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,083	6,845
短期借入金	150,000	150,000
1年内償還予定の社債	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	177,306	183,675
未払金	34,772	24,740
未払費用	32,130	27,900
未払法人税等	5,302	30,417
預り金	5,206	4,205
その他	22,217	19,191
流動負債合計	463,018	476,976
固定負債		
社債	310,000	295,000
長期借入金	597,697	640,741
資産除去債務	35,813	36,973
その他	7,771	7,860
固定負債合計	951,282	980,574
負債合計	1,414,300	1,457,550
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
利益剰余金	168,551	215,205
株主資本合計	188,551	235,205
純資産合計	188,551	235,205
負債純資産合計	1,602,852	1,692,756

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
 (中間連結損益計算書)

	前中間連結会計期間 (自2024年1月1日 至2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自2025年1月1日 至2025年6月30日)
売上高	1,011,834	1,173,655
売上原価	626,579	686,803
売上総利益	385,255	486,852
販売費及び一般管理費	353,897	411,121
営業利益	31,357	75,730
営業外収益		
助成金収入	738	4,345
受取手数料	207	-
還付加算金	155	-
その他	31	1,259
営業外収益合計	1,131	5,604
営業外費用		
支払利息	3,567	7,459
社債発行費償却	-	1,078
その他	-	1,468
営業外費用合計	3,567	10,006
経常利益	28,921	71,328
税金等調整前中間純利益	28,921	71,328
法人税、住民税及び事業税	8,783	30,460
法人税等調整額	6,506	5,786
法人税等合計	2,277	24,674
中間純利益	26,644	46,654
親会社株主に帰属する中間純利益	26,644	46,654

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	26,644	46,654
中間包括利益 (内訳)	26,644	46,654
親会社株主に係る中間包括利益	26,644	46,654

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自2024年1月1日 至2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自2025年1月1日 至2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	28,921	71,328
減価償却費	7,866	11,536
支払利息	3,567	7,459
売上債権の増減額(は増加)	5,994	9,750
棚卸資産の増減額(は増加)	979	62,340
仕入債務の増減額(は減少)	4,387	761
未払又は未収消費税の増減額	42,216	7,696
長期前払費用の増減額(は増加)	761	1,259
その他	6,173	27,950
小計	97,385	15,393
利息の支払額	3,567	7,413
助成金の受取額	-	4,345
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	14,672	2,134
営業活動によるキャッシュ・フロー	79,146	16,327
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	3,500
有形固定資産の取得による支出	9,162	15,060
無形固定資産の取得による支出	2,352	2,700
保険積立金の積立による支出	336	7,390
敷金及び保証金の差入による支出	1,100	3,932
その他の支出	44	509
投資活動によるキャッシュ・フロー	12,906	33,093
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	50,000	-
長期借入れによる収入	30,000	150,000
長期借入金の返済による支出	86,324	100,587
社債発行による収入	245,013	-
社債の償還による支出	-	15,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	138,689	34,413
現金及び現金同等物の増加額(は減少)	204,928	15,008
現金及び現金同等物の期首残高	281,402	634,956
現金及び現金同等物の中間期末残高	486,330	619,948

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	中間連結財務 諸表計上額 (注)2
	リユース事 業	ライフサポ ート 事業	不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	984,277	20,957	6,599	1,011,834	-	1,011,834
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	984,277	20,957	6,599	1,011,834	-	1,011,834
セグメント利益	155,979	1,293	2,791	160,065	128,707	31,357
セグメント資産	662,443	12,897	86,986	762,327	595,457	1,357,784
その他の項目						
減価償却費	3,956	1,545	667	6,170	1,695	7,866
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	6,409	1,094	-	7,503	3,041	10,545

(注)1. 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額 128,707千円は、主に各報告セグメントに配分しない全社費用であります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産の調整額595,457千円は、各報告セグメントに配分しない全社資産であります。全社資産は主に現金及び預金、本社管理部門にかかる有形固定資産等であります。

減価償却費の調整額1,695千円は、各報告セグメントに配分しない全社資産に係る減価償却費であります。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額3,041千円は、各報告セグメントに配分していない全社に係るものであります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整しております。

当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	中間連結財務 諸表計上額 (注)2
	リユース事 業	ライフサポ ート 事業	不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,135,145	32,734	5,776	1,173,655	-	1,173,655
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,135,145	32,734	5,776	1,173,655	-	1,173,655
セグメント利益	194,324	7,821	3,972	206,118	130,387	75,730
セグメント資産	920,604	71,664	86,036	1,078,305	614,450	1,692,756
その他の項目						
減価償却費	8,446	520	426	9,392	2,143	11,536
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	16,216	-	-	16,216	7,558	23,774

(注)1. 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額 130,387千円は、主に各報告セグメントに配分しない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産の調整額614,450千円は、各報告セグメントに配分しない全社資産であります。全社資産は主に現金及び預金、本社管理部門にかかる有形固定資産等であります。

減価償却費の調整額2,143千円は、各報告セグメントに配分しない全社資産に係る減価償却費であります。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額7,558千円は、各報告セグメントに配分していない全社に係るものであります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整しております。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。